

# 榊 政信 議員 … 3件の一般質問

## 都市公園のトイレ、計画的に整備すべきではないか

町長：公園の全体的な機能も含めて計画的に整備が必要



榊

街区公園9ヶ所の内5ヶ所に水洗トイレがある。今年、さくら公園のトイレが改修されるが、しらゆき公園は和式便器のままだ。旭ヶ丘公園のわんぱく広場と中央広場のトイレは汲み取り式の和式便器で不評であり、改善の要望が多数ある。

公園のトイレは小さな子や保護者、高齢者や障がい者など様々な方が利用する。避難場所にも指定されており災害用トイレの役目もある。町長の見解と今後の対応を伺う。

町長

公園のトイレ整備は小さな子供や保護者に快適な遊び場を提供するために必要不可欠な事業である。

しらゆき公園のトイレの洋式便器への改修は、次年度実施したい。わんぱく広場のトイレ整備は大規模改修か建て替えとなるため、財源を含めて整備計画の検討を来年度にかけて行いたい。中央広場のトイレは、雪ん子館のトイレがあるので廃止の方向で検討したい。

榊

きちんとした計画を作り順次進めてもらいたい。トイレがない公園もあるので、公園の位置付けなどを考慮し検討すべき。また、このトイレはこんな設備があるといったソフト面のPRも必要と思うがいかがか。

町長

公園の長寿命計画は、遊具中心で公園全体ではなかった。今後、全体的な公園の方の整備計画を精査する中でトイレの設置等も対応したい。公園利用のソフト面のPRなどの充実も対応していきたい。

## 役場職員の体制は

榊

公約の行政改革、「副町長の2人体制」はどうなっているか。職員体制について、パランスのとれた年代構成や技術職や専門職の適正配置が欠かせないと思う。

また、退職者の再任用制度の有効な運用や60歳の定年年齢の引き上げなど、町長の見解を伺う。

町長

副町長の2人体制は北海道を通じ国から適任者の派遣の要請を相談している。地方創生に絡む体制づくりや新幹線等の政策分野の担当を検討しており、早期



しらゆき公園のトイレ

の要請を考えている。

技術職や専門職の不足は十分認識しており、情報収集し、適時適切な人員確保に努めたい。

定年者と新規採用で組織の新陳代謝を図り、意欲のある退職者の再任用を引き続き進めていく。

榊

内閣官房人事局の資料では、国から副町長への出向は4人程度で2・3年の任期と非常にハードルが高い。早めの要請や様々なアプローチが必要ではないか。

技術・専門職も若手・中堅・ベテランと年代的なバランスが必要。非常勤から正職員への登用も可能ではないか。

町長

副町長の派遣要請は受け入れ態勢を整えながら早めの要請に向けて対応したい。

技術系の専門職は、早期の採用でキャリアを積み込むことも含め計画的にやっていく。再任用は、キャリアの有効な活用を検討しながら配置したい。定年の延長は、国の動向を見ながらとなる。

## 農業の担い手育成は

榊

60歳以上で後継者のめどのない農家が2割ほどだといふ。担い手対策の現状を伺う。

農業高校は担い手の拠点として活用できないか。

農業委員会

後継者・担い手対策は、9団体で構成する俱知安町後継者対策協議会が主体となって進めている。

青年・女性組織活動や研修活動の支援、花嫁対策事業などを行っている。5年間で12組が結婚した。

町長

農業は楽しい、魅力ある農業をPRしていきたい。安定した収入や生活のできる環境の整備が必要で、土づくりや輪作体系確立など安定した農業経営の支援に努めていく。

「農業戦略室」を新設したのでしっかり取り組んでいく。また、農業高校や農業大学とも連携しながら新規就農や担い手作りを取り組んでいきたい。